

令和2年度

議会要覧



南陽市議会事務局



この市章は南陽市の「ナ」を紋章化し、市民の団結と融和を図り市の限りない発展を象徴したものです。

(昭和42年4月1日制定)

南陽市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と太陽に恵まれた南陽の市民です。

南陽市は、北に丘陵、南に沃野、すぐれた伝統と歴史をもった未来あるまちです。

わたくしたちは、このまちの市民であることに誇りをもち、より豊かな住みよいまちを築くために、力をあわせ、進んでこの憲章をまもります。

1. 緑と水を大切にし、きれいなまちをつくります。
1. 心とからだをきたえ、明るいまちをつくります。
1. きまりを守り、たすけあって楽しいまちをつくります。
1. 働くことに誇りをもち、豊かなまちをつくります。
1. 教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

(昭和51年5月1日制定)

地勢・沿革

南陽市は、東に奥羽山脈をひかえ、南から西にかけて吾妻山系と飯豊山系に囲まれた山形県南部の置賜盆地に位置し、北部は山地で南に沃野が開け気候にも恵まれており、米、野菜、果樹などの栽培に適している。

また、風光明媚な県南県立自然公園や赤湯温泉など、豊富な観光資源を有する地理的条件に恵まれ、鉄道道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。

市内の長岡丘陵からは、約1万数千年位前（旧石器時代）の石器が発見されており、既にこの頃には人間が住んでいたと考えられ、この当時の人口は、今の南陽市地域では、おそらく10人とか20人位であったと考えられる。

土器を使うようになった縄文時代（約12,000～2,000年位前）の遺跡は、須刈田の大野平遺跡や宮内の久保遺跡など市内に70カ所以上あり、当時の住居跡や土器（生活用具）石器（生産、狩り、信仰の用具）など数多く発見されている。

今から約2,000年位前（弥生時代）になると、菰生田出土の石包丁（石製の穂つみ具）が示すとおり、この地方にも稲作文化が伝わった。

農業生産力が高まった次の古墳時代（4～8世紀）には、はじめに長岡の稲荷森古墳（全長96mの前方後円墳、国指定史跡）、その後に上野や二色根地区の小型の古墳がつけられた。

奈良時代、平安時代（8～12世紀）には、政治や行政の仕組みも大分整い、市内郡山地区には当時の郡役所があったと考えられている。

また、宮内の熊野大社や、赤湯の薬師寺の創建も9世紀ごろと伝えられているように、仏教文化が栄えるとともに、文字、税など、今の生活の原形がつけられた時代である。

武家政治の鎌倉時代（1192年～）には、幕府は大江時広を当地方（長井荘）の地頭に任じ、以後八代もその支配は続いた。

また、このころからこのあたりを北条郷と呼んでいたことが古文書からうかがい知ることができる。

14世紀、室町時代になると、天授6年（1380年）、伊達氏の支配に変わる。これらの時代の仏教信仰の深さは、竹原の「正元元年大日板碑」（県内最古、県指定）他、数多い板碑などによりしのばれる。

戦国時代にかけての伊達氏の支配は、宗遠から独眼竜として知られる政宗が岩出山に移封されるまで211年間も続いた。

のち、蒲生氏が7年間支配、1598年から明治維新にいたるまで上杉氏の支配となる。この時代に市内各地の特色が生まれた。

明治2年、版籍奉還とともに上杉茂憲が藩知事に任ぜられたが、地方は従来どおり代官制であった。

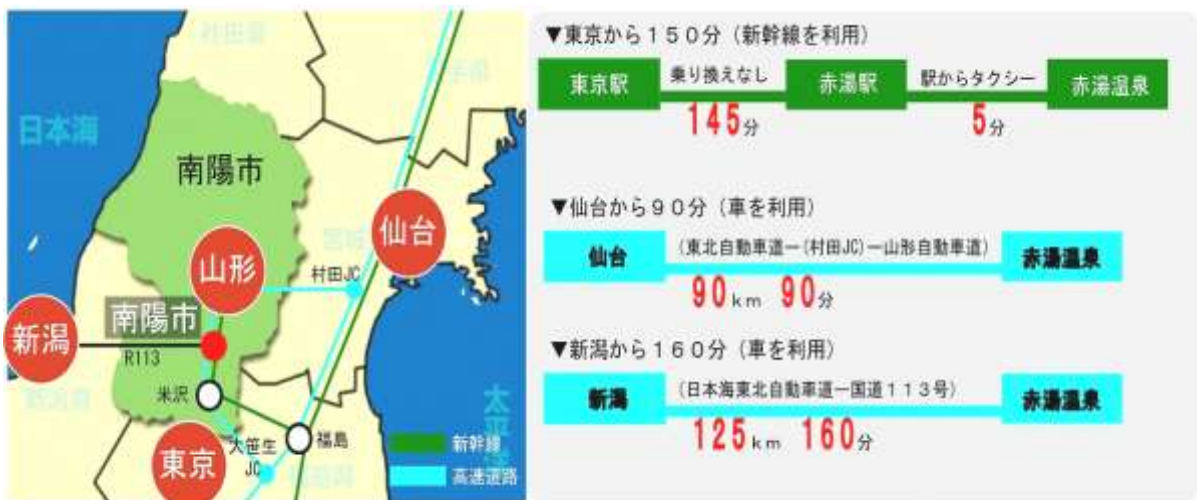
明治4年7月廃藩置県によって米沢県に、同年11月置賜県と改められるとともに五郡制を廃し27区小区に分割、明治6年28区小区に分けた。

昭和30年、宮内町、漆山村、吉野村、金山村が合併し宮内町、沖郷村と梨郷村が合併し和郷村、赤湯町と中川村が合併し赤湯町となった。

昭和42年4月1日、宮内町、赤湯町、和郷村の2町1村が合併し、山形県下13番目の市、南陽市が発足した。

新市名については、当時の県知事安孫子藤吉氏が名づけ親となり、「南陽の菊水」から「北に丘陵・南に沃野、まことに住みよいところ」の字義をもって「南陽市」と命名された。

アクセスマップ



■車をご利用の方

東京——(東北自動車道 約4時間)——福島大笹生IC——(東北中央道約40分)——南陽高島IC——南陽

新潟——(国道113号 約2時間40分)——南陽市

仙台——(東北自動車道 約40分)山形蔵王IC——(国道13号 約50分)——南陽市

仙台——(東北自動車道 約25分)白石IC——(国道113号 約1時間20分)——南陽市

■列車をご利用の方

東京——(山形新幹線 約2時間30分)——南陽市(赤湯駅)

■飛行機をご利用の方

札幌(新千歳)——(約1時間10分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

東京(羽田)——(約1時間)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

名古屋——(約1時間5分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

大阪(伊丹)——(約1時間20分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

I 市の概要

1. 市制施行 昭和42年4月1日
2. 人口 31,001人 (男14,964人・女16,037人)
世帯数 11,395世帯
(令和2年4月1日現在)
3. 面積 160.52Km²

土地利用状況 (地目別面積) (単位: Km²)

田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	計
19.76	14.04	8.84	0.19	80.54	0.46	3.85	4.66	28.18	160.52

平成31年1月1日現在

4. 産業別就業者数

年次 産業	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
総数	18,886	100%	18,089	100%	16,344	100%	16,419	100%
第1次	2,561	13.6	2,234	12.3	1,840	11.3	1,696	10.3
第2次	6,919	36.6	6,055	33.5	5,217	31.9	5,368	32.7
第3次	9,405	49.8	9,734	53.8	9,123	55.8	9,309	56.7
分類不能	1	0	66	0.4	164	1.0	46	0.3

(国勢調査より)

5. 都市形態 平地農村都市

6. 市の木 (さくら)



日本古来から愛され、春を象徴する花として市民のだれもが親しみ、心のよりどころとしてきた樹木で、昭和62年4月1日、市の木として制定。

市の花 (きく)



伝統ある“南陽の菊まつり”にちなみ、市の花としてふさわしく、昭和62年4月1日、市の花として制定。

◎ 赤湯温泉桜まつり

◎ 菊まつり

Ⅱ 議 会

1. 議員の構成

(1) 議員数

条例定数	17人	(平成24年の一般選挙より)
現員数	17人	

(2) 任期

現議員	令和2年4月1日～令和6年3月31日
正副議長	議員申し合わせにより2年(再任妨げない)
常任委員会	委員会条例第3条により2年
議会運営委員会	常任委員の任期に準用

(3) 党派別議員

(令和2年4月6日現在)

党派別	人員	党派別	人員
自由民主党	1	政風会	5
公明党	1	保友クラブ	2
日本共産党	1	倫政会	2
無所属	14	心政会	2
		会派に所属していない議員	6
計	17	計	17

(4) 年齢別議員数

(令和2年4月6日現在)

年齢(歳)	～50	50～55	56～59	60～65	66～69	70～75	76～79	80～	計
人員	0	0	1	3	5	7	0	1	17

・最低年齢57歳 ・最高年齢80歳 ・平均年齢68.4歳

(5) 当選回数別議員数

(令和2年4月1日現在)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
人員	3	1	4	4	2	1	0	0	2	17

2. 議員名簿

議 長 高 橋 篤 副議長 船 山 利 美

議 席 順

(令和2年4月6日現在)

NO	議員氏名	生年月日	年齢	住 所	電 話	所属政党	当選
1	伊 藤 英 司	S37.10.23	57	南陽市長岡632-4	43-4234	公明党	1
2	小 松 武 美	S34. 4.11	60	南陽市小岩沢41-15	49-2533	無所属	1
3	佐 藤 憲 一	S21.11.26	73	南陽市高梨429-1	43-2134	無所属	1
4	島 津 善衛門	S29. 1.28	66	南陽市金山735	45-3409	無所属	2
5	高 岡 亮 一	S22. 5.22	72	南陽市宮内3572	47-2202	無所属	3
6	高 橋 一 郎	S31. 1. 7	64	南陽市柵塚587-10	43-2559	無所属	3
7	船 山 利 美	S29. 2.22	66	南陽市梨郷1298-2	47-7672	無所属	3
8	山 口 正 雄	S23.11. 2	71	南陽市宮内2421-16	47-3740	無所属	3
9	片 平 志 朗	S27. 7.31	67	南陽市宮内2992-1	47-4828	無所属	4
10	梅 川 信 治	S24. 7.29	70	南陽市三間通1222-9	43-3651	無所属	4
11	川 合 猛	S22.1 .25	73	南陽市川樋2745-内2	49-2648	無所属	4
12	高 橋 弘	S21.10.17	73	南陽市下荻353-1	41-2207	無所属	4
13	板 垣 致江子	S27. 4. 3	68	南陽市蒲生田1370-3	47-4521	無所属	5
14	高 橋 篤	S27. 1.16	68	南陽市蒲生田867	47-2508	無所属	5
15	遠 藤 榮 吉	S33. 8.25	61	南陽市宮内386	47-2861	無所属	6
16	佐 藤 明	S20. 9.25	74	南陽市二色根79-4	43-6199	日本共産党	9
17	殿 岡 和 郎	S14.10. 2	80	南陽市荻830	41-2440	自由民主党	9

3. 議会の構成

(1) 常任委員会

委員会	定数 (人)	現員 (人)	所管事項
総務	5	5	総務課、みらい戦略課、財政課、税務課、総合防災課、会計課、選挙管理委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項に関する調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
文教厚生	6	6	市民課、福祉課、すこやか子育て課及び教育委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
産業建設	6	6	農林課、商工観光課、建設課、上下水道課及び農業委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。

(2) 委員会名簿

(令和2年4月6日現在)

総務常任委員会(5)		文教厚生常任委員会(6)	
委員長	島津善衛門	委員長	板垣致江子
副委員長	佐藤明	副委員長	高岡亮一
委員	佐藤憲一	委員	山口正雄
委員	高橋一郎	委員	川合猛
委員	高橋弘	委員	高橋篤
		委員	殿岡和郎

産業建設常任委員会(6)			
委員長	片平志朗	副委員長	遠藤榮吉
委員	伊藤英司	委員	小松武美
委員	船山利美	委員	梅川信治

議会運営委員会(6)		議会報編集委員会(6)	
委員長	山口正雄	委員長	島津善衛門
副委員長	遠藤榮吉	副委員長	山口正雄
委員	片平志朗	委員	伊藤英司
委員	高橋弘	委員	小松武美
委員	板垣致江子	委員	佐藤憲一
委員	殿岡和郎	委員	高岡亮一

○ 置賜広域行政事務組合議会議員

高橋 篤 島津 善衛門 高橋 弘

○ 置賜広域病院企業団議会議員

高橋 篤 山口 正雄 梅川 信治

○ 監査委員 川合 猛

- 会派会長 ・政風会 山口 正雄 ・保友クラブ 島津 善衛門
 ・倫政会 殿岡 和郎 ・心政会 板垣 致江子

(3) 特別委員会

委員会名	設置年月日	構成	設置目的
予算特別委員会		議長を除く全議員 15人	一般会計、特別会計、企業会計とも予算案の審査を行う。
決算特別委員会		議長と議会選出の 監査委員を除く全 議員14人	一般会計、特別会計、企業会計とも9月定例会で決算案の審査を行う。

(4) 議員全員協議会

市政及び議会全般に係る事項に関し協議又は調整を行う。

(5) 会派会長会

各会派間の意見の調整、連絡又は諸協議を行う。

4. 議会の運営

(1) 議会運営委員会

- ・委員数…………… 6人
- ・構成…………… 会派の所属議員数での按分
- ・開催時期…………… 原則、議会開会3日前に開催する。(土日及び祝日の時は前日開催)

(2) 一般質問

- ・通告書提出期限…………… 議運開催日2日前の正午まで。(受付は通告書提出期限の1週間前からとする。)ただし3月定例会については、議運開催日の午前10時までとする。
- ・質問通告書の記載内容…………… 質問要旨はできるだけ詳細に記載し、確答を得られるよう配慮するものとする。
- ・質問方式及び時間…………… 一問一答方式で、初回のみ登壇し、一括質問一括答弁とする。また、時間は質疑答弁合計50分以内とする。
- ・発言の順序…………… 通告受付順とする。

(3) 予算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも予算特別委員会に付託し審査する。

(4) 決算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも9月定例会で決算特別委員会に付託し審査する。

(5) 請 願

- ・提出期限は、議運開催日2日前の正午とし、それ以降に提出されたものは、次の定例会で審査する。
- ・請願文書表は、全文記載する。

(6) 陳情・要望

- ・陳情書、要望書についてはコピーしたものを配布のみとする。

5. 印 刷 物

(1) 会 議 録

- ・業者に委託 ・ A4判 横2段組 ・ 70部作成 ・ 予算 990千円

(2) 議 会 報

- ・年4回 定例会毎に発行(臨時号発行もある)
- ・11,500部発行(地区長を通じて市内全世帯に配布)・予算 1,187千円
- ・編集は、常任委員会毎に選出された議会報編集委員6人によるものとする。

6. 特別職報酬及び給料

(単位：千円)

職名	H元年4.1 改正	2.4.1 改正	4.4.1 改正	6.6.1 改正	9.4.1 改正	18.9.21 改正	27.4.1 改正	30.10.1 改正
議長	340	360	400	425	435			
副議長	305	322	355	375	385			
議員	285	300	330	350	360			
市長	700	770	850	900	920	① (460)	③ (828)	④ (828)
副市長 (H19.4.1~)	535	580	640	680	695	① (347)		
収入役	460	500	540	580	595	18.10.1 ~ 廃止		
教育長 (給料)	440	470	510	540	550	② 18.12.21改正 (385)		

※①市長・副市長の()は減額時の報酬額。H18.9.1~H22.7.29まで50%を減額。

②教育長の()は減額時の給料額。H18.12.1~H22.7.29まで30%を減額。

③市長()は減額時の報酬額。H27.4.1~H30.7.29まで10%を減額。

④市長()は減額時の報酬額。H30.10.1~R4.7.29まで10%を減額。

区分	期末手当		
	6月	12月	計
支給割合	$\frac{165}{100}$	$\frac{165}{100}$	$\frac{330}{100}$
加算割合	$\frac{140}{100}$		

※R元.12.20改正

7. 旅費・調査費・その他

○ 調査旅費

・ 常任委員会	1人年額	120,000円
・ 議会運営委員会	〃	120,000円
・ 議会報編集委員会	〃	70,000円

○ 補助金

・ 政務活動費 1人月額10,000円 5月に当該年度分を会派に交付

○ 費用弁償

区分	日当(1日)	宿泊料(1夜)	車賃(1km)
議長・市長	3,000円	14,800円	37円
副議長・副市長	2,700円	13,100円	
議員	2,600円		

○ 交際費 ・ 議会 800千円 ・ 市 1,430千円

8. 歴代議長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日
初代	長嶋松五郎	M. 37. 11. 10	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	長島総兵衛	M. 43. 4. 30	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	青木清信	M. 43. 3. 3	49. 4. 8	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 2. 4
4	小川宮次	M. 35. 11. 28	53. 2. 8	53. 4. 3
〃	〃	〃	53. 4. 3	55. 3. 31
5	山口五三郎	T. 8. 3. 28	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
〃	〃	〃	59. 4. 6	61. 4. 2
〃	〃	〃	61. 4. 2	63. 3. 31
6	高橋吉美	T. 14. 11. 7	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
〃	〃	〃	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
〃	〃	〃	4. 4. 7	6. 4. 5
7	荒井幸昭	S. 15. 6. 23	6. 4. 5	8. 3. 31
〃	〃	〃	8. 4. 5	10. 4. 6
8	渡部敬	S. 6. 8. 3	10. 4. 6	12. 3. 31
9	小林啓市	S. 11. 9. 12	12. 4. 7	14. 4. 5
10	栗原晴峰	S. 22. 4. 14	14. 4. 5	16. 3. 31
11	塩田秀雄	S. 27. 12. 11	16. 4. 7	18. 4. 7
12	小野健一郎	S. 18. 9. 3	18. 4. 7	20. 3. 31
13	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
14	遠藤榮吉	S. 33. 8. 25	24. 4. 4	26. 4. 4
〃	〃	〃	26. 4. 4	28. 3. 31
15	田中貞一	S. 26. 1. 26	28. 4. 6	30. 4. 6
16	高橋弘	S. 21. 10. 17	30. 4. 6	R. 2. 3. 31
17	高橋篤	S. 27. 1. 16	R. 2. 4. 6	在職中

9. 歴代副議長

代位	氏名	生年月日	就任月日	退任月日
初代	船山新助	M. 31. 8. 8	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	遠藤東平	T. 5. 11. 7	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	須貝庄作	M. 41. 12. 16	49. 4. 8	50. 4. 4
4	佐藤忠三郎	M. 42. 10. 17	50. 5. 13	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 4. 3
5	小林富市	M. 42. 1. 20	53. 4. 3	55. 3. 31
6	武田三郎	S. 4. 8. 22	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
7	高野真雄	T. 4. 11. 20	59. 4. 6	61. 4. 2
8	高橋吉美	T. 14. 11. 7	61. 4. 2	63. 3. 31
9	加藤馨	S. 6. 10. 20	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
10	嶋貫幸男	S. 3. 3. 15	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
11	大坂正十四	T. 14. 9. 22	4. 4. 7	6. 4. 5
12	岩井一敏	S. 16. 1. 27	6. 4. 5	8. 3. 31
13	渡部敬	S. 6. 8. 3	8. 4. 5	10. 4. 6
14	五十嵐諒	S. 22. 2. 13	10. 4. 6	12. 3. 31
15	殿岡和郎	S. 14. 10. 2	12. 4. 7	14. 4. 5
16	小野田貞一	S. 5. 2. 24	14. 4. 5	16. 3. 31
17	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	16. 4. 7	18. 4. 7
18	鈴木英昭	S. 17. 9. 14	18. 4. 7	20. 3. 31
19	桑原仁	S. 23. 2. 05	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
20	田中貞一	S. 26. 1. 26	24. 4. 4	26. 4. 4
21	高橋篤	S. 27. 1. 16	26. 4. 4	28. 3. 31
22	高橋弘	S. 21. 10. 17	28. 4. 6	30. 4. 6
23	川合猛	S. 22. 1. 25	30. 4. 6	R. 2. 3. 31
24	船山利美	S. 29. 2. 22	R. 2. 4. 6	在職中

10. 歴代事務局長

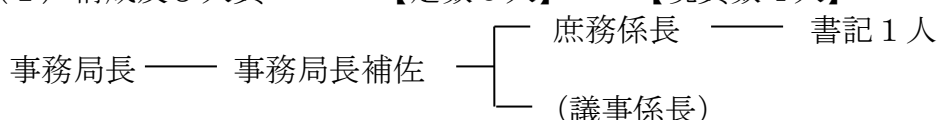
代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田 貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3.31	
2	阿部 内蔵之助	47. 4. 1	52. 3.31	
3	清水 辰雄	52. 4. 1	54. 3.31	
4	斎藤 武	54. 4. 1	61. 3.31	
5	竹田 光雄	61. 4. 1	62. 5.31	
6	志藤 和光	62. 6. 1	H. 1. 3.31	
7	笹木 明夫	H. 1. 4. 1	4. 3.31	
8	桑原 弘	4. 3.31	6. 3.31	
9	平 宮雄	6. 4. 1	8. 3.31	
10	清水 勝美	8. 4. 1	10. 3.31	
11	長岡 昭広	10. 4. 1	15. 3.31	
12	鈴木 勝	15. 4. 1	17. 3.31	
13	樋口 一志	17. 4. 1	18. 3.31	
14	佐藤 正昌	18. 4. 1	20. 3.31	
15	須藤 公一	20. 4. 1	22. 3.31	
16	斉藤 彰助	22. 4. 1	24. 3.31	
17	中條 晴雄	24. 4. 1	25. 3.31	
18	大沼 豊広	25. 4. 1	26.12.31	
19	尾形 真人	27. 1. 1	30. 3.31	
20	高梨 敏彦	30. 4. 1	在職中	

11. 議会事務局

(1) 構成及び人員

【定数6人】

【現員数4人】



○ 職員数

(令和2年4月1日現在)

	市長 部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	197	4	59	4	2	2	19	287

(2) 議会棟の現況

昭和57年4月25日竣工

○ 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m ²
執行部席	30席	議長公室	71.5 m ²
速記者席	2席	議員控室(1室)	113.0 m ²
一般傍聴席	41席	議員全員協議会室	109.5 m ²
記者席	5席	委員会室(2室)	74.0 m ²
事務室	39.8 m ²	図書室	39.0 m ²
議場	217.5 m ²	モニタ一室	12.5 m ²
		傍聴席	61.5 m ²

Ⅲ 議会活動状況(令和元年分)

1. 議会開催状況

区 分	会期日程	会期日数	本会議日数	議案件数			決 議 態 様						本会議時間数	
				市長提案	議員提案	計	可決	同意	認定	承認	撤回	その他		
定例会	3月	3月 4日 ～20日	17	4	32	1	33	30	1				2	6:06
	6月	6月 3日 ～21日	19	4	18		18	7	6				5	7:17
	9月	9月 2日 ～20日	19	3	59		59	47	1	8	1		2	5:52
	12月	12月 3日 ～20日	18	4	18		18	15	1		2			6:46
	小 計		73	15	127	1	128	99	9	8	3		9	26:01
臨時会	1回	4月19日	1	1	4		4	4						0:44
	2回	5月21日	1	1		1	1	1						0:13
	小 計		2	2	4	1	5	5						0:57
合 計		75	17	131	2	133	104	9	8	3		9	26:58	

2. 議案提出状況

区 分		議 決 事 件										
		条 例	予 算	決 算	意 見 書	決 議	専決処分		同 意	契 約	そ の 他	合 計
							条例	予算				
定 例 会	3月	14	15						1		3	33
	6月	2	2						6		8	18
	9月	36	8	8					1		6	59
	12月	2	7					2	1		6	18
	小計	54	32	8				2	9		23	128
臨 時 会	1回	3	1									4
	2回										1	1
	小計	3	1								1	5
合 計		57	33	8				2	9		24	133

3. 議案・議決状況

(1) 市長提出付議事件数

区	分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	件数合計
地方自治法第96条1項議決事件	条 例(1号)	57						57
	予 算(2号)	33						33
	決 算(3号)	8						8
	4号から14号までの議案							
専 決 処 分 案 件		2						2
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他すべての議案		31						31
合 計		131						131

(2) 議員提出付議事件数

区 分	原案可決	修正可決	否 決	継続審議	審議未了 撤 回 そ の 他	合 計
条 例						
規 則						
意 見 書						
決 議						
そ の 他	1				1	2
合 計	1				1	2

4. 請願処理状況

採 択	不採択	翌年へ繰越	取り下げ	審議未了	受案件数
					0

5. 一般質問者数

3月定例会 (2日)	6月定例会 (2日)	9月定例会 (1日)	12月定例会 (2日)	合 計 (7日)
5人	7人	4人	7人	23人

6. 傍聴者数

(報道関係者除く)

3 月 定例会	6 月 定例会	9 月 定例会	12 月 定例会	臨時会	委員会	合 計
12 人	7 人	5 人	17 人	0 人	1 人	42人

7. 一般質問

3月定例会

質問者	質問事項
島津善衛門	1. 産業のまちづくり全般 2. 外国人技能実習制度と特定技能制度に関する地方自治の取り組み
山口裕昭	1. 人口減少への対応策について 2. 赤湯駅周辺の活性化について
片平志朗	1. 雇用対策の促進について 2. 市営関口住宅の早期建て替えを求む
佐藤明	1. 消費税問題について 2. 国民健康保険制度について 3. 市長とみらいトークについて
田中貞一	1. 市政全般について 2. 農業政策全般について 3. みらいトーク集約結果について

6月定例会

質問者	質問事項
船山利美	1. ふるさと納税について 2. 道路交通網にともなう交流人口拡大への取り組みについて
山口裕昭	1. 持続可能な開発目標（SDGs）の取り組みについて 2. 子供の屋内遊戯場について
島津善衛門	1. 31年度施政方針について
山口正雄	1. 介護マーク・耳マーク・ヘルプマークについて 2. スマートインターチェンジと産業団地について
板垣致江子	1. まちづくり、観光について 2. 地域おこし協力隊の活用について
佐藤明	1. 深刻さを増す日本経済と南陽市の状況、実態は 2. 南陽市重要要望事業について
白鳥雅巳	1. 高齢者の運転免許証返納後のサポートについて 2. 観光戦略について

9月定例会

質問者	質問事項
片平志朗	1. 家庭ゴミを出せない方へのサポート体制と安否確認体制について 2. 選挙低投票率からの脱却にむけて
島津善衛門	1. 【産業】のまちづくりについて 2. 【健康】のまちづくりについて 3. 【教育】のまちづくりについて
山口裕昭	1. 市内産業の育成の現状と今後の取り組みについて 2. 防犯対策について
佐藤明	1. 幼児教育・保育の無償化について 2. 介護施設の「職員不足」について

12月定例会

質問者	質問事項
船山利美	1. 豪雨災害への対処・対策、及び防災関係について 2. 教育現場の状況と地域社会の役割について
山口裕昭	1. 災害対応について 2. 老々介護の実態について
島津善衛門	1. 令和2年度予算編成について 2. 森林の保全と利活用について
白鳥雅巳	1. 赤湯中学校グラウンド整備工事事業について 2. スマートIC誘致について
山口正雄	1. ハイジアパークの経営について
佐藤明	1. 来年度予算編成と重要施策について 2. 令和元年度「市長とみらいトーク」について 3. 国民健康保険税について
板垣致江子	1. 地域防災について 2. 教育について

8. 議員発議状況及び審査結果

区分	発議番号	件名	審査結果
第2回臨時会	第1号	議会機能等検討特別委員会の設置について	原案可決

9. 各常任委員会等行政視察状況

委 員 会 名	視 察 地	視 察 事 項
総務常任委員会 7月29日～31日	北海道幌加内町 北海道深川市	1. 移住促進策について 1. ふかがわ名物認定商品について 2. 移住定住施策について
文教厚生常任委員会 8月5日～7日	北海道小樽市 北海道三笠市 北海道札幌市	1. 小樽ふれあい収集事業について 1. 三笠高校生レストランについて 1. どうぎんカーリングスタジアムについて
産業建設常任委員会 7月22日～24日	徳島県鳴門市 香川県善通寺市	1. エコノミックガーデニングについて 1. 民間住宅リフォーム支援・市内商業活性化事業について
議会運営委員会 10月8日～10日	福岡県宮若市 山口県山陽小野田市	1. 議会運営ICT化とイントラネットワークの取組みについて 1. 議会改革の取組みについて
議会報編集委員会 10月17日～18日	岩手県軽米町	1. 議会だよりの編集、発行、全般について

10. 行政視察来市状況

月 日	議 会 名	調 査 事 項	人数 (内随行)
4月23日	富山県富山市	1. シェルターなんようホールについて	2(0)
7月4日	徳島県鳴門市	1. 南陽市役所ラーメン課による地域活性化について	8(1)
7月25日	京都府舞鶴市	1. 「企業の森事業」について 2. シェルターなんようホールについて	2(0)
8月7日	香川県丸亀市	1. シェルターなんようホールについて	4(0)
2月6日	東京都福生市	1. 南陽市役所ラーメン課R&Rプロジェクトについて	4(0)

IV 行 財 政

1. 歴代市長

代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
職 務 執 行 者	佐 藤 義 一	M. 35. 11. 3	S. 42. 4. 1	S. 42. 4. 17	S. 42. 4. 1 市制施行
初 代	〃	〃	S. 42. 4. 28	S. 50. 3. 29	
2	遠 藤 東 平	T. 5. 11. 7	S. 50. 4. 28	S. 53. 3. 10	
3	須 藤 直 一 郎	M. 39. 11. 22	S. 53. 4. 16	S. 53. 6. 15	
4	新 山 昌 孝	T. 15. 6. 8	S. 53. 7. 30	S. 61. 7. 29	
5	大 竹 俊 博	S. 14. 12. 2	S. 61. 7. 30	H. 10. 7. 29	
6	荒 井 幸 昭	S. 15. 6. 23	H. 10. 7. 30	H. 18. 7. 29	
7	塩 田 秀 雄	S. 27. 12. 11	H. 18. 7. 30	H. 26. 7. 29	
8	白 岩 孝 夫	S. 44. 1. 29	H. 26. 7. 30	在 職 中	

2. 歴代助役（～H19. 3. 31）・副市長（H19. 4. 1～）

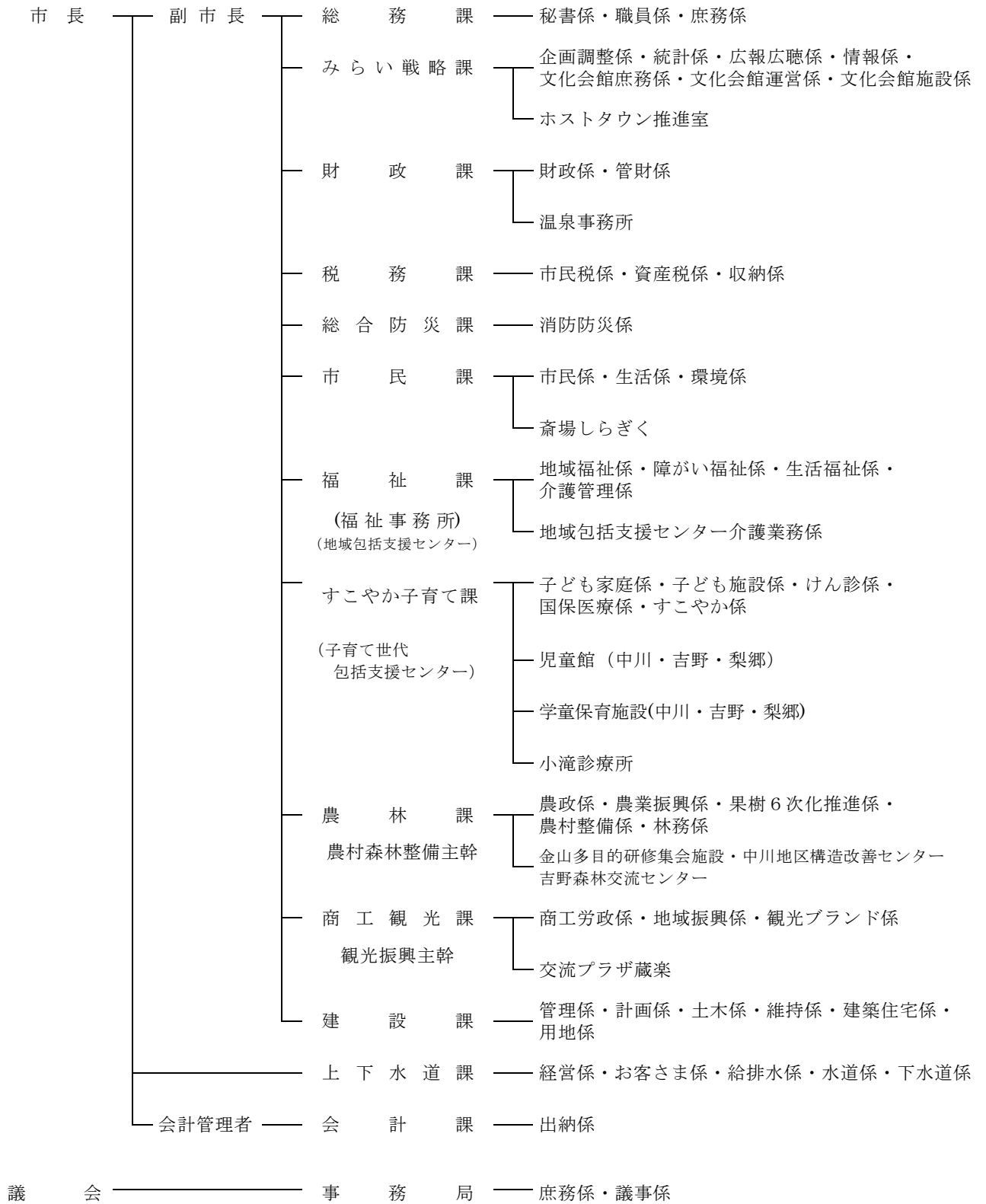
代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
初 代	三 浦 玄 一	M. 44. 10. 15	S. 43. 11. 1	S. 51. 10. 31	
2	鈴 木 繁 次	T. 8. 3. 18	S. 53. 1. 1	S. 53. 2. 2	
3	村 山 純 一	T. 12. 11. 12	S. 53. 6. 1	S. 61. 5. 31	
4	滝 澤 政	S. 3. 10. 11	S. 62. 6. 1	H. 7. 3. 31	
5	笹 木 明 夫	S. 9. 2. 8	H. 7. 4. 1	H. 9. 3. 31	
6	高 山 和 夫	S. 12. 3. 15	H. 9. 5. 1	H. 13. 4. 30	
7	大 場 忠 夫	S. 20. 11. 20	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	
8	柴 田 誠	S. 20. 1. 29	H. 18. 10. 1	H. 22. 9. 30	
9	安 達 正 司	S. 27. 4. 2	H. 23. 4. 1	H. 26. 7. 29	
10	大 沼 豊 広	S. 30. 2. 3	H. 27. 1. 1	在 職 中	

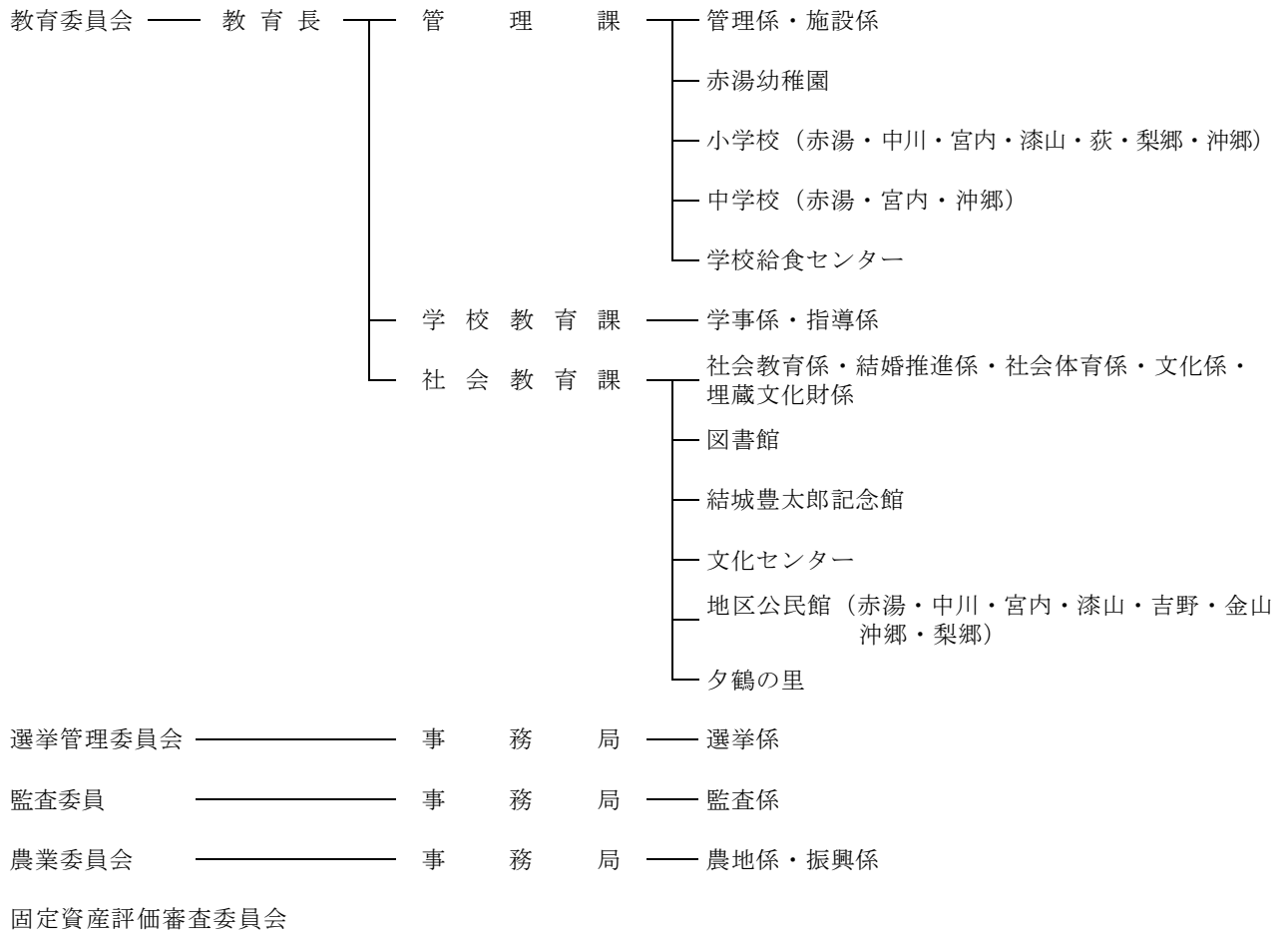
3. 歴代収入役

代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
初 代	近 野 伊 重	M. 40. 5. 13	S. 42. 7. 1	S. 46. 6. 30	
2	新 山 清 一	T. 4. 2. 15	S. 46. 10. 1	S. 50. 9. 30	
3	佐々木 富次郎	T. 7. 6. 11	S. 50. 10. 1	S. 54. 9. 30	
4	殿 岡 廣 司	T. 12. 2. 8	S. 55. 4. 1	S. 61. 8. 31	
5	滝 澤 政	S. 3. 10. 11	S. 61. 10. 1	S. 62. 5. 31	
6	竹 田 光 雄	S. 4. 7. 29	S. 62. 6. 1	H. 5. 3. 31	
7	笹 木 明 夫	S. 9. 2. 8	H. 5. 4. 1	H. 7. 3. 31	
8	後 藤 武 夫	S. 15. 8. 15	H. 7. 4. 1	H. 15. 3. 31	
9	齋 藤 誠 一	S. 19. 10. 31	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	

南陽市行政機構図

令和2年4月1日





5. 令和2年度 議会費（当初予算）

（単位：千円）

区 分(節)	令和2年度		令和元年度		比較 増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 報 酬	74,640	42.1	70,320	41.4	4,320	6.1
2 給 料	18,296	10.3	18,350	10.8	△54	△0.3
3 職員手当等	37,768	21.3	35,891	21.1	1,877	5.2
4 共 済 費	31,979	18.0	31,660	18.6	319	1.0
7 報 償 費	187	0.1	189	0.1	△2	1.1
8 旅 費	6,033	3.4	5,755	3.4	278	4.8
9 交 際 費	800	0.5	800	0.5	0	0.0
10 需 用 費	2,126	1.2	1,533	0.9	593	38.7
11 役 務 費	225	0.1	224	0.1	1	0.4
12 委 託 料	990	0.6	1,242	0.7	△252	△20.3
13 使用料及び賃借料	1,175	0.7	1,168	0.7	7	0.6
17 備品購入費	91	0.1	32	0.0	59	184.4
18 負担金補助 及び交付金	2,920	1.6	2,798	1.7	122	4.4
合 計	177,230	100.0	169,962	100.0	7,268	4.3

6. 令和2年度 一般会計（当初予算）

歳 入

（単位：千円）

区 分	令和2年度		令和元年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 市 税	3,491,291	23.6	3,526,501	24.0	△35,210	△1.0
2 地方譲与税	143,100	1.0	138,546	0.9	4,554	3.3
3 利子割交付金	2,500	0.0	4,500	0.0	△2,000	△44.4
4 配当割交付金	6,000	0.0	4,000	0.0	2,000	50.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0		0.0
6 地方消費税交付金	671,600	4.5	584,600	4.0	8,700	14.9
7 自動車取得税交付金	1	0.0	25,000	0.2	△24,999	△100.0
8 環境性能割交付金	15,000	0.1	1	0.0	14,999	100.0
9 地方特例交付金	13,000	0.1	28,000	0.2	△15,000	△53.6
10 地方交付税	4,240,662	28.7	4,027,885	27.4	212,777	5.3
11 交通安全対策特別交付金	6,000	0.0	6,800	0.0	△800	△11.8
12 分担金及び負担金	104,533	0.7	155,812	1.1	△51,279	△32.9
13 使用料及び手数料	133,018	0.9	163,005	1.1	△29,987	△18.4
14 国庫支出金	1,863,238	12.6	1,917,689	13.1	△54,451	△2.8
15 県支出金	1,188,739	8.0	1,142,846	7.8	45,893	4.0
16 財産収入	19,200	0.1	27,087	0.2	△7,887	△29.1
17 寄附金	704,400	4.8	307,400	2.1	397,000	129.1
18 繰入金	769,065	5.2	1,021,716	7.0	△252,651	△24.7
19 繰越金	200,000	1.3	200,000	1.4		0.0
20 諸収入	267,153	1.8	291,912	2.0	△24,759	△8.5
21 市債	980,500	6.6	1,095,700	7.5	△115,200	△10.5
合 計	14,820,000	100.0	14,670,000	100.0	150,000	1.0

歳 出

(単位:千円)

区 分	令和2年度		平成31年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 議 会 費	177,230	1.2	169,962	1.2	7,268	4.3
2 総 務 費	2,412,894	16.3	2,097,974	14.3	314,920	15.0
3 民 生 費	5,303,591	35.8	5,193,379	35.4	110,212	2.2
4 衛 生 費	744,815	5.0	727,347	4.9	17,468	2.4
5 労 働 費	47,993	0.3	57,107	0.4	△9,114	△16.0
6 農林水産業費	513,930	3.5	509,662	3.5	4,268	0.8
7 商 工 費	302,012	2.1	309,490	2.1	△7,478	△2.4
8 土 木 費	1,723,960	11.6	1,869,108	12.7	△145,148	△7.8
9 消 防 費	656,993	4.4	627,458	4.3	29,535	4.7
10 教 育 費	1,470,445	9.9	1,640,028	11.2	△169,583	△10.3
11 災 害 復 旧 費	37,750	0.3	37,750	0.3	0	0.0
12 公 債 費	1,408,380	9.5	1,410,728	9.6	2,348	0.2
13 諸 支 出 金	7	0.0	7	0.0	0	0.0
14 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	14,820,000	100.0	14,670,000	100.0	150,000	1.0

7. 令和2年度 各会計予算

(一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分		令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較増減	
				予算額	増減率(%)
一般会計		14,820,000	14,670,000	150,000	1.1
特別 会計	国民健康保険特別会計	3,399,949	3,502,216	△102,267	△2.9
	財産区特別会計	87,553	143,463	△55,910	△39.0
	育英事業特別会計	4,749	5,484	△735	△13.4
	介護保険特別会計	3,720,011	3,829,268	△109,257	△2.9
	後期高齢者医療特別会計	402,678	355,388	47,290	13.3
	小 計	7,614,940	7,835,819	△220,879	△2.8
合 計		22,434,940	22,505,819	△70,879	0.3

(企業会計)

(単位：千円)

区 分			令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	比較増減	
					予算額	増減率(%)
水道事業	収益的収支	収入	852,162	860,316	△8,154	△0.9
		支出	813,300	819,883	△6,583	△0.8
	資本的収支	収入	70,515	69,543	972	1.4
		支出	446,625	373,892	72,733	19.5
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、減債積立金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填						
下水道事業	収益的収支	収入	1,056,456	1,083,080	△26,624	△2.5
		支出	1,035,249	1,054,439	△19,190	△1.8
	資本的収支	収入	657,715	682,769	△25,054	△3.7
		支出	1,069,783	1,105,490	△35,707	△3.2
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填						

8. 令和2年度 一般会計歳出予算（性質別予算）

（単位：千円）

区 分	令和2年度当初		令和元年度当初		比較増減 (A)-(B)
	予算額(A)	構成比 (%)	予算額(B)	構成比 (%)	
人件費	2,717,909	18.3	2,481,858	16.9	236,051
物件費	1,565,374	10.6	1,698,896	11.6	△133,522
維持補修費	253,419	1.7	254,166	1.7	△747
扶助費	3,245,401	21.9	3,122,963	21.3	122,438
補助費等	2,864,100	19.3	2,740,094	18.7	124,006
普通建設事業費	968,698	6.5	1,314,391	9.0	△345,693
災害復旧事業費	37,750	0.3	37,750	0.3	
公債費	1,408,369	9.5	1,410,717	9.6	△2,348
積立金	363,652	2.5	149,462	1.0	214,190
投資及び出資金					
貸付金	40,000	0.3	50,000	0.3	△10,000
繰出金	1,335,328	9.0	1,389,703	9.5	△54,375
予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	
合 計	14,820,000	100.0	14,670,000	100.0	150,000
特定財源	5,092,174	34.4	4,919,645	33.5	142,529
一般財源	9,727,826	65.6	9,750,355	66.5	△22,529



令和2年4月作成